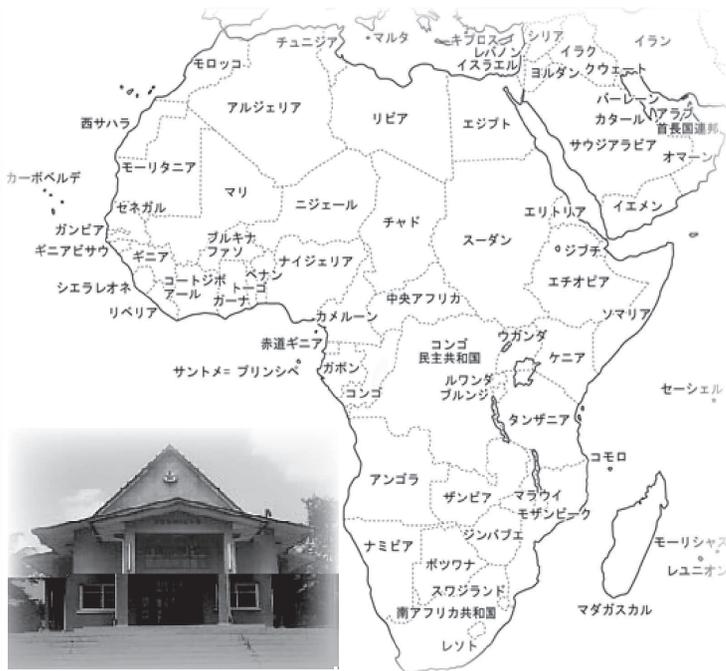


第6回 伝道フォーラム

入場無料・来聴歓迎

コンゴ共和国では、1964年の教会設立と同時に開始された「憩の家」診療所の医療活動の他、柔道や日本語教室、また鼓笛隊といった活動が活発に行われてきました。現在では、それが教会が運営する託児所から幼稚園、小学校までの教育活動や読み書きができない人のための識字教室などに繋がっています。

そこで今回は、コンゴ伝道の上でこれまで展開されてきた医療や文化、スポーツ、教育などの諸活動に焦点を当て、海外伝道、とりわけ開発途上国と言われる地でのさまざまな布教伝道のあり方について考えていきます。



日時：平成22年2月26日（金）午後1時から

場所：天理大学研究棟3階第1会議室

講演者と演題

谷 徹也：「コンゴの奥地布教活動について」

コンゴブラザビル教会ルカク布教所元布教所長（昭和43年7月～昭和46年12月）

柳瀬由利子：「看護師の体験を通じて」

医療班第10次隊員（昭和46年4月～昭和47年3月）

森 洋明：「地域社会のニーズに応えて」（鼓笛、コーラス、学校運営等の活動から）

コンゴブラザビル出張所元所員（昭和61年6月～平成元年9月）、コンゴブラザビル教会顧問

問い合わせ先：

〒632-8510 奈良県天理市杣之内町1050 天理大学 おやさと研究所
FAX 0743-63-7255 E-Mail: oyaken@sta.tenri-u.ac.jp